

# 令和7年度 経済建設委員会行政視察報告



## 委員会メンバー

【委員長】 小林 孝幸      【副委員長】 大塚久美子

【委員】 本郷 照代、青山 繁、中根 志信、石川 まゆみ、藤田 秀徳



## 経済建設委員会の関係部署

---

- 市民部（市民課・地域つながり課・一色支所・吉良支所・幡豆支所）
- 産業部（農水振興課・商工振興課）
- 建設部（土木課・農地整備課・河川港湾課）
- 都市整備部（都市計画課・公園緑地課・建築課）
- 上下水道部（上下水道経営課・上下水道営業課・  
水道整備課・下水道整備課）



## 視察地・テーマ

---



福岡県柳川市：ウォーカブル推進都市について

佐賀県鳥栖市：企業誘致に対する取組について

福岡県久留米市：雨水対策について

日程 令和7年10月22日、23日、24日



# ウォーカブル推進都市

- 「W」 walkable 歩きたくなる
- 「E」 eyelevel まちに開かれた1階
- 「D」 diversity 多様な人の多様な用途
- 「O」 open 開かれた空間が心地よい



# ウォーカブル推進都市について 柳川市



高い補助率を活用（55%）

- ・国土交通省の事業を活用



県・市・企業の3者で連携

- ・「柳川らしいデザインを考える会」設置
- ・福岡県：掘割引込み整備
- ・柳川市：広場、道路等の整備
- ・西鉄（株）：にぎわい交流施設の整備



# 西鉄柳川駅



令和8年秋完成予定イメージ

西鉄柳川駅周辺の整備計画図と  
西鉄柳川駅2階デッキより



# 企業誘致に対する取組について 鳥栖市

## 地理的優位性

- ・ 福岡空港・佐賀空港・博多港・高速道路ジャンクション・幹線道路

## 3社と官民連携で開発

- ・ 東急不動産、日本国土開発、丸紅商事



サザン鳥栖クロスパーク（34haの産業団地）



# 企業誘致に対する 取組について 鳥栖市



- 🌿 昭和38年より7か所の産業団地を整備、サザン鳥栖クロスパークは8か所目。その他に物流倉庫地域もあり、製造業88社、流通業116社、IT企業6社、その他7社が立地。

# 雨水対策について 久留米市

---



県・市・企業の3者で取組む浸水対策

・久留米大学雨水貯留施設



公園地下を活用した浸水対策

・御弊島公園雨水貯留施設

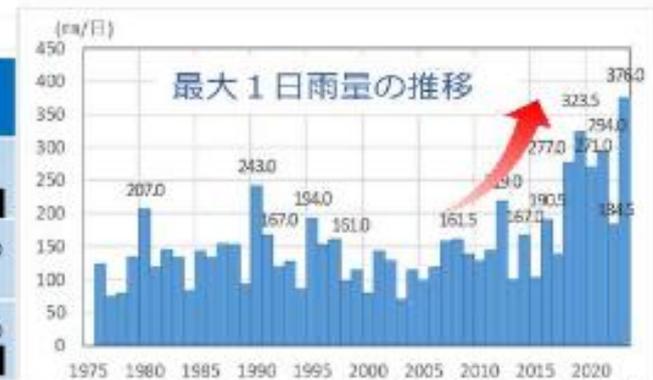


# 久留米市の近年の降雨状況

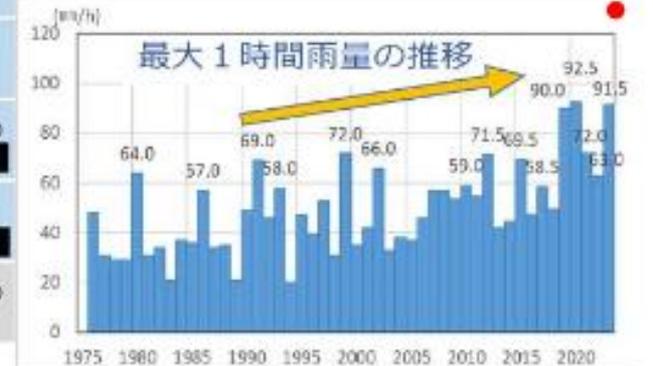
- ・赤字: 観測史上最大 ⇒ 毎年記録を更新
- ・大雨特別警報が6年で4回

久留米観測所 (※R5は耳納山観測所記録も含む)

時期	1時間 最大雨量 (mm)	3時間 最大雨量 (mm)	6時間 最大雨量 (mm)	24時間 最大雨量 (mm)	48時間 最大雨量 (mm)	72時間 最大雨量 (mm)	総雨量 (mm)
平成30年 7月	40.5		158.0	279.5 <small>観測史上 1位(当時)</small>	383.5 <small>観測史上 1位(当時)</small>		388.0 (7/5~8) <b>特別警報</b>
令和元年 7月	90.0 <small>観測史上 1位(当時)</small>	177.5 <small>観測史上 1位</small>	275.0 <small>観測史上 1位</small>	335.5 <small>観測史上 1位(当時)</small>	402.5 <small>観測史上 1位(当時)</small>		474.5 (7/18~23) <b>特別警報</b>
令和元年 8月	60.5	147.0	187.5	330	386.5		408.0 (8/26~29) <b>特別警報</b>
令和2年 6月	92.5 <small>観測史上 1位</small>		155.0	193.5	194.0		194.0 (6/26~29) <b>特別警報</b>
令和2年 7月	48.0	105.5	169.5	360.5 <small>観測史上 1位(当時)</small>	483.0 <small>観測史上 1位(当時)</small>	529.0	772.0 (7/5~11) <b>特別警報</b>
令和3年 8月	72.0		193.5	387.0 <small>観測史上 1位</small>	572.5 <small>観測史上 1位</small>	718.5 <small>観測史上 1位</small>	896.5 (8/11~19) <b>特別警報</b>
令和5年 7月 <small>耳納山</small>	81.5 <small>観測史上 1位(当時)</small>	167.0 <small>観測史上 1位(当時)</small>	316.0 <small>観測史上 1位(当時)</small>	402.5 <small>観測史上 1位(当時)</small>	452.0 <small>観測史上 1位(当時)</small>	565.5 <small>耳納山観測所の記録</small>	567 (7/7~10) <b>特別警報</b>
【参考】 昭和26年 6月	43.0	-	-	-	-	-	564.3 (6/25~29)



(※) R5年は耳納山観測所の記録



(※) R5年は耳納山観測所の記録

平常時

グラウンドとして利用  
木 ° 芝 木

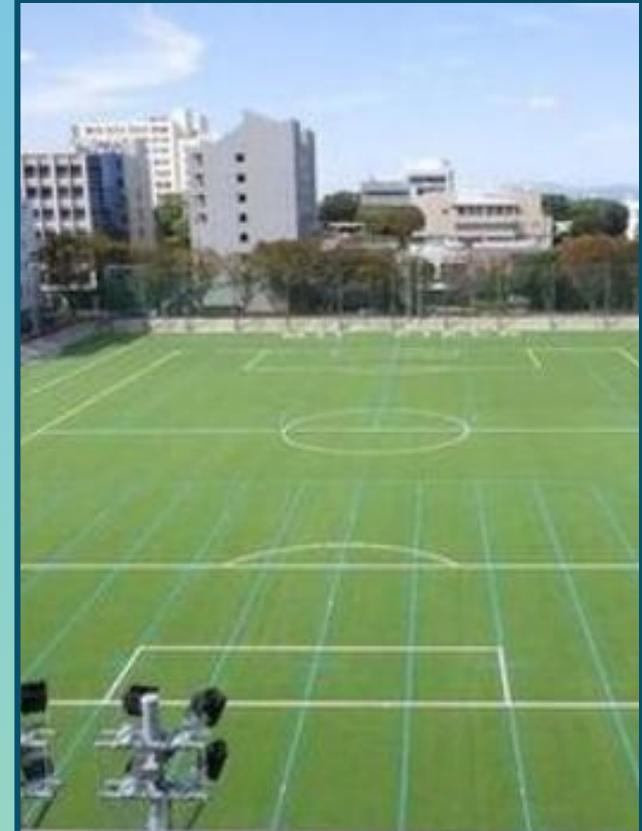
大雨時

雨水を貯留

平常時

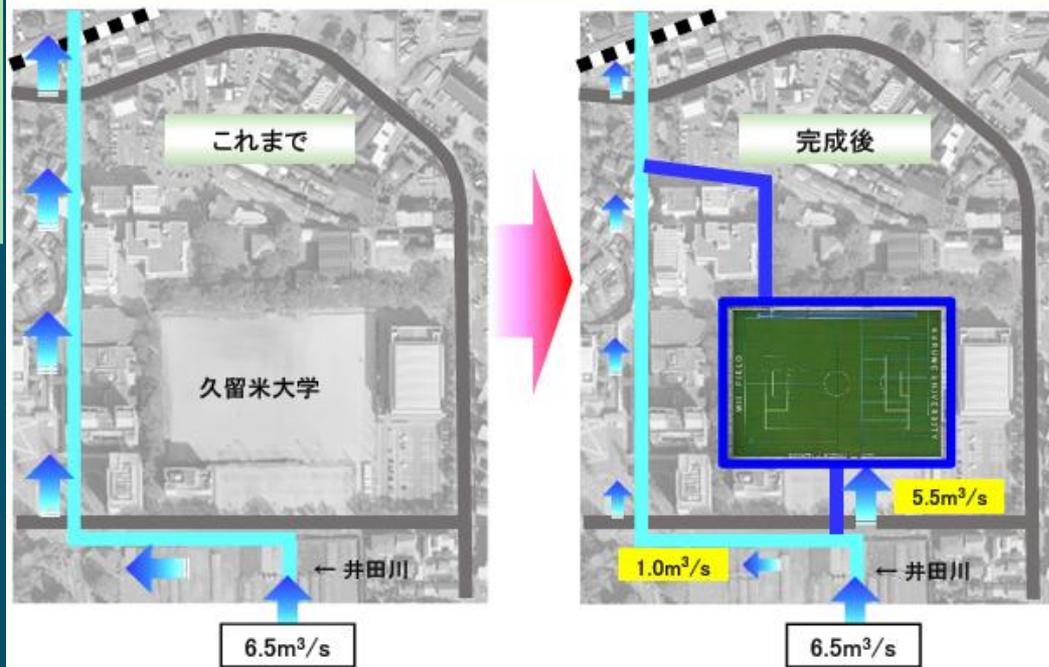
大雨時

逆流を防止



## 久留米大学 雨水貯留施設

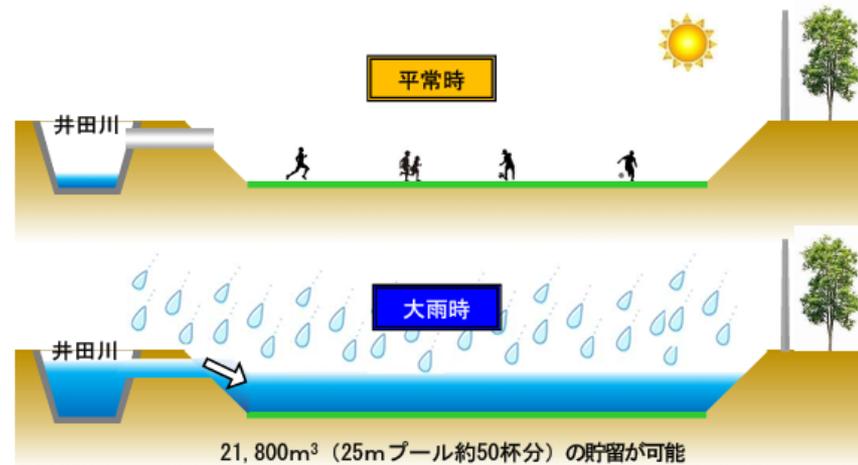
下弓削川流域の浸水被害の軽減を目的として、  
久留米大学御井キャンパスのグラウンドを掘り下げ、  
雨水貯留施設を整備

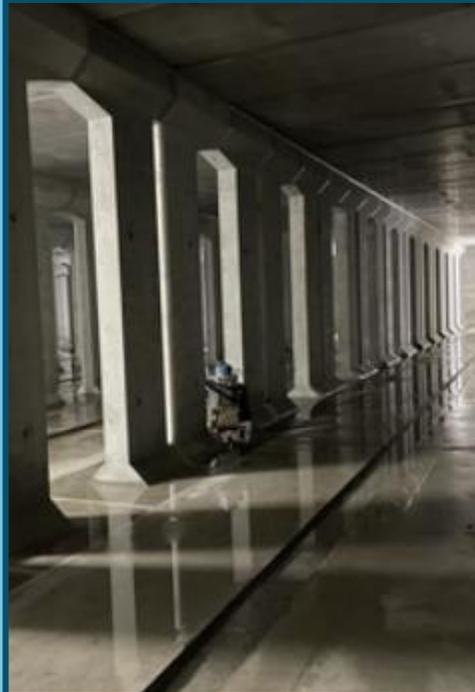


完成後 → **<井田川の負荷が軽減>**  
計画流量6.5m³/sの内5.5m³/sを分散  
(約8割カット) → 井田川下流域の浸水被害が軽減  
久留米大学周辺の浸水被害が軽減

# 久留米大学雨水貯留施設

## 大学グラウンドのイメージ





# 御幣島公園 雨水貯留施設

 下弓削川流域の浸水被害の軽減を  
目的として、御幣島公園内に地下  
雨水貯留施設を整備



**ご清聴ありがとうございました**

**経済建設委員会**